



新発田市 新発田駅付近エリア

江戸時代から続く歴史と文化が香る城下町新発田市。時間旅行に出かけよう!

タイムトラベル



map number 01

しばたしはんこうじょうほうセンター

新発田市 観光情報センター

新 発田駅前に位置し、観光マップやパンフレットを設置(英語・中国語あり)。レンタサイクルもあるので新発田の街巡りに便利。

新発田市諏訪町1-2-11
tel.0254-26-6789
8:30~17:00 年末年始休 P4台



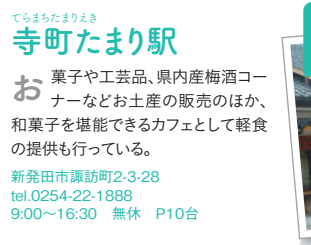
map number 02

しばたじょう

新発田城

日本100名城。三匹のしゃちほこを配する三階櫓は全国的にも珍しく必見。忠臣蔵の堀部安兵衛像あり。向かいの安兵衛茶屋では御城印も販売。

新発田市大手町6-4
tel.0254-26-6789(新発田市観光協会)
9:00~17:00(11月は~16:30)
12~3月は休 P10台・60台

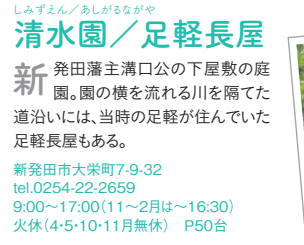


map number 03

寺町たまり駅

お 菓子や工芸品、県内産梅酒コーナーなどお土産の販売のほか、和菓子を堪能できるカフェとして軽食の提供も行っている。

新発田市諏訪町2-3-28
tel.0254-22-1888
9:00~16:30 無休 P10台



map number 04

しみずえん/あしがるながや

清水園/足軽長屋

新 発田藩主溝口公の下屋敷の庭園。園の横を流れる川を隔てた道沿いには、当時の足軽が住んでいた足軽長屋もある。

新発田市大栄町7-9-32
tel.0254-22-2659
9:00~17:00(11~2月は~16:30)
火休(4・5・10・11月無休) P50台



map number 05

すわじんじや

諏訪神社

「お すわさま」の愛称で親しまれている神社。五穀豊穰、無病息災、学業成就、厄除け、縁結び、安産のご利益があるとされている。

新発田市諏訪町1-8-9
tel.0254-22-2339
9:00~17:00 P30台



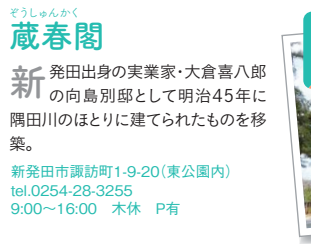
map number 06

さかぐらリゾートごかいびし/おうもんしやう

酒蔵リゾートごかいびし/おうもんしやう 王紋酒造

創 業200年以上の老舗酒造。併設の五階菱では、利き酒や日本博認定のプロジェクトマッピングを通じ、日本酒を五感で体感。お土産も豊富。

新発田市諏訪町3-1-17
tel.0254-22-5150
9:00~18:00 無休 P68台

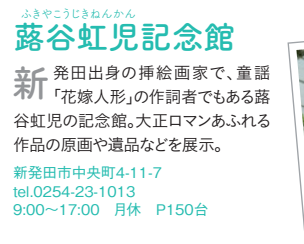


map number 07

蔵春閣

新 発田出身の実業家・大倉喜八郎の向島別邸として明治45年に隅田川のほとりに建てられたものを移築。

新発田市諏訪町1-9-20(東公園内)
tel.0254-28-3255
9:00~16:00 木休 P有



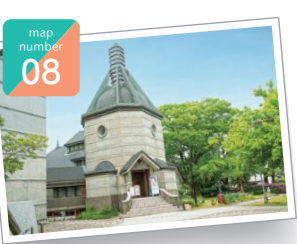
map number 08

ふきやこうじきねんかん

落谷虹児記念館

新 発田出身の挿絵画家で、童謡「花嫁人形」の作詞者でもある落谷虹児の記念館。大正ロマンあふれる作品の原画や遺品などを展示。

新発田市中央町4-11-7
tel.0254-23-1013
9:00~17:00 月休 P150台



map number 09

しらかべへいしやこうほうしりやうかん

白壁兵舎広報史料館

明 治7年に陸軍兵舎として建てられ、国内に残る木造兵舎としては最も古いとされている。新発田城の史料や郷土部隊の史料などを展示。

新発田市大手町6-4-16
tel.0254-22-3151
9:00~16:00 月休 P9台



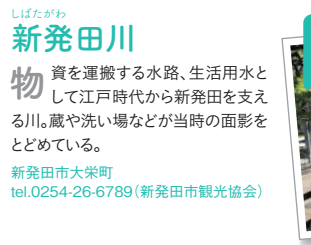
map number 10

てらまちエリア

寺町エリア

清 水園を出てすぐ、新発田市街の一角にある14軒の宗派の異なる寺院が立ち並ぶエリア。城下町の面影と風情が感じられる。3月にはひなびらき、6月には寺びらきが催される。

新発田市諏訪町 tel.0254-22-1888 P10台

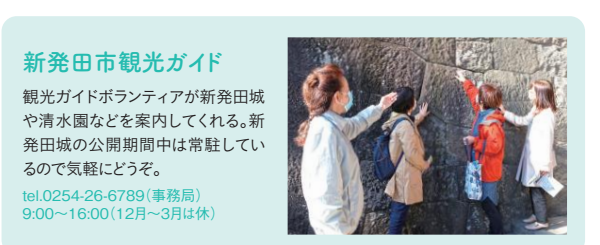


map number 11

新発田川

物 資を運搬する水路、生活用水として江戸時代から新発田を支える川。蔵や洗い場などが当時の面影をとめている。

新発田市大栄町
tel.0254-26-6789(新発田市観光協会)



新発田市観光ガイド

観光ガイドボランティアが新発田城や清水園などを案内してくれる。新発田城の公開期間中は常駐しているので気軽にどうぞ。

tel.0254-26-6789(事務局)
9:00~16:00(12月~3月は休)